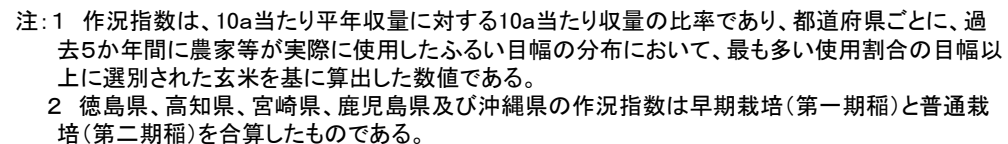


令和4（2022）年産水稻の作柄について

<目次>

令和4年産水稻の作況指数	1
令和4年産全国農業地域別作柄の特徴	2
水稻の作柄に関する委員会の意見に対する作柄の概要	5

全国農業地域・都道府県別作況指数



令和4年産全国農業地域別作柄の特徴（1/3）

北海道 作況指数 106

- ・ 全もみ数は、田植期（5月下旬）直後の6月前半の低温で分けつが抑制されたものの、6月後半から出穂期（7月下旬）前までの気温が総じて高めであったこと、7月上旬と下旬には日照が多かったことから、1穂当たりもみ数が十分確保されたため、『やや多い』となった。
- ・ 登熟は、出穂期（7月下旬）以降の気温はおおむね高めに推移しており、8月は断続的に日照不足の時期があったものの、9月上旬からは多照で経過したため、『やや良』となった。

東北 作況指数 98

- ・ 全もみ数は、田植期（5月上旬から下旬）以降の6月前半の低温、日照不足で分けつが抑制されたため、その後の6月下旬から出穂期（8月上旬）前までの高温、多照で1穂当たりもみ数は十分確保された地域があったものの、『平年並み』又は『やや少ない』にとどまった。
- ・ 登熟は、出穂期以降の日照不足で秋田県は『やや不良』となったものの、その他の地域では気温はおおむね高めであったこと、9月に入り多照となったことから、『平年並み』となった。

北陸 作況指数 100

- ・ 全もみ数は、田植期（5月上・中旬）直後の5月後半が高温、多照で分けつが促進された地域や6月下旬から出穂期（7月下旬から8月上旬）前までの高温、多照で1穂当たりもみ数が確保された地域がある一方、6月前半の低温、日照不足で分けつが抑制された新潟県は『やや少ない』となったものの、その他の地域は『やや多い』又は『平年並み』となった。
- ・ 登熟は、出穂期（7月下旬から8月上旬）以降は、総じて日照不足であったことにより、富山県及び石川県は『やや不良』となったものの、9月に入り多照となったことから、新潟県は『やや良』、福井県は『平年並み』となった。

令和4年産全国農業地域別作柄の特徴（2/3）

関東・東山 作況指数 99

- ・ 全もみ数は、6月前半の低温、日照不足や7月中旬の日照不足で分けつが抑制された地域が多かったほか、千葉県では6月下旬から7月上旬の記録的高温の影響もみられたものの、その後の6月下旬から出穂期（7月中旬から8月中旬）前までの高温、多照で1穂当たりもみ数は確保された地域が多かったため、一部地域（東京都及び神奈川県）を除き『平年並み』又は『やや少ない』にとどまった。
- ・ 登熟は、8月中旬以降の日照不足で粒の肥大・充実が抑制された地域が多く、初期登熟の天候に恵まれた茨城県や千葉県、9月中旬以降の天候で回復した埼玉県を除き、『平年並み』又は『やや不良』にとどまった。

東海 作況指数 101

- ・ 全もみ数は、5月後半の高温、多照で分けつが促進された地域があったほか、遅場地帯では出穂期（8月上・中旬）前までの7月下旬から8月上旬までの高温、多照で1穂当たりもみ数が十分確保された地域もあり、『やや多い』又は『平年並み』となった。
- ・ 登熟は、8月中旬以降の日照不足で粒の肥大・充実が抑制された地域が多かったほか、9月の台風による倒伏等の影響もあり、『平年並み』又は『やや不良』となった。

近畿 作況指数 102

- ・ 全もみ数は、5月中旬及び6月前半の低温、日照不足で分けつが抑制された地域があったものの、6月下旬から7月上旬及び7月下旬から8月上旬までの高温、多照で1穂当たりもみ数が確保された地域が多かったため、『やや多い』又は『平年並み』となった。
- ・ 登熟は、8月中旬以降の日照不足で兵庫県は『やや不良』となったものの、その他の地域では9月中旬以降の天候の回復により、『やや良』又は『平年並み』となった。

令和4年産全国農業地域別作柄の特徴（3/3）

中国 作況指数 101

- ・ 全もみ数は、5月後半や6月後半からの高温、多照で分けつが促進され、7月中旬の日照不足の影響が見られた広島県は『平年並み』にとどまったものの、その他の地域は『多い』又は『やや多い』となった。
- ・ 登熟は、8月中旬以降の日照不足で岡山県は『不良』となったほか、9月の台風による倒伏等の影響で島根県は『やや不良』となったものの、その他の地域は9月中旬の天候回復で『平年並み』を確保した。

四国 作況指数 103

- ・ 全もみ数は、5月下旬及び6月中旬以降の高温と7月下旬から8月上旬の多照で『やや多い』又は『平年並み』となった。
- ・ 登熟は、8月中旬以降の日照不足に加え、早期栽培のいもち病や9月の台風被害を受け『やや不良』となった高知県を除き、その他の地域は9月中旬の天候回復もあり『やや良』又は『平年並み』となった。

九州 作況指数 98

- ・ 全もみ数は、7月中旬の日照不足で分けつが抑制されたため、早期米で全もみが多く確保された宮崎県、7月下旬から8月上旬までの高温、多照で1穂当たりもみ数を十分確保した鹿児島県及び大分県は『平年並み』以上を確保したものの、その他の地域は『少ない』又は『やや少ない』となった。
- ・ 登熟は、いもち病や9月の台風被害を受け『不良』となった鹿児島県を除き、その他の地域は8月下旬及び9月中旬の高温、多照で『やや良』又は『平年並み』となった。

沖縄 作況指数 97

- ・ 第一期稲の作柄は、出穂期（5月中旬）以降の長雨、日照不足と収穫期（7月上旬）の降雨の影響で『不良』となった。
- ・ 第二期稲の作柄は、収穫期の長雨、日照不足の影響がみられたものの、それ以前の田植期（8月中旬）以降の生育全般で天候に恵まれたことから『良』となった。

水稻の作柄に関する委員会の意見に対する作柄の概要

「水稻の作柄に関する委員会（令和4年度第1回）の意見」（令和4年9月13日）の抜粋

2 次回の調査に当たって留意すべき事項

- （1）早場地帯や遅場地帯ごとの生育ステージ、肥培管理、栽培品種等の違いによって、6月前半の低温、日照不足、6月下旬の記録的高温、7月中旬、8月前半からの大雨等に伴う日照不足が穂数・もみ数等に与える影響を見極めるとともに、8月から続く高温傾向かつ日照不足が登熟・品質等に与える影響について留意する必要がある。
- （2）7月中旬、8月前半からの大雨等による冠水等や9月上旬の台風による倒伏、フェーン等の被害が発生した地域では、登熟・品質等に与える影響を見極めるとともに、今後の台風や集中豪雨等による作柄への影響にも留意する必要がある。
- （3）いもち病、トビイロウンカ、斑点米カメムシ類等の病虫害の発生が多いと予想される地域においては、その発生状況にも留意する必要がある。

1 早場地帯における気象の影響

① 6月前半の低温、日照不足、6月下旬の記録的高温等が全もみ数に与えた影響

6月前半の低温、日照不足（岩手、秋田、山形、新潟）による穂数の減少、6月下旬からの記録的高温によるもみ数の減少（千葉）等から、最終的な全もみ数の確保に影響した地域もみられたものの、田植え直後の5月はおおむね天候に恵まれ初期生育が順調であったこと、出穂期前の7月上旬と下旬がおおむね高温、多照で推移した地域が多く、1穂当たりもみ数が多めに確保されたため、総体的に全もみ数は確保された。

② 8月から続く高温傾向かつ日照不足が登熟や品質等に与えた影響

8月上旬からの日照不足により、粒の肥大、充実が抑制（秋田、栃木、富山、島根）され、登熟に影響した地域もみられたものの、気温自体は8月以降も高めに推移しており、9月中旬には日照も確保されていたことから、総体的に粒の肥大・充実は確保された。

	1㎡当たり 全もみ数		千もみ当たり 収 量		作況 指数	1等米比率(%)			日照時間（平年対比：％）及び 平均気温（平年差：℃）											
	(百粒)	平年比	(g)	平年比		令和 4年産 12月末現在	令和 3年産 確定値		6月			7月			8月			9月		
									上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道 (札幌)	353	104	17.3	102	106	91.6	88.4	日照時間	127	105	55	151	62	106	89	95	89	139	101	129
								平均気温	▲ 2.1	▲ 0.1	1.6	4.0	1.5	0.6	0.2	0.7	0.3	0.3	1.3	1.7
青森 (青森)	338	98	18.0	101	99	91.8	92.2	日照時間	83	125	97	157	58	103	74	63	94	138	129	125
								平均気温	▲ 2.1	0.9	3.7	2.9	1.1	0.5	0.0	0.8	▲ 0.3	0.4	1.7	1.2
岩手 (盛岡)	285	98	19.2	101	99	96.7	96.3	日照時間	79	136	93	186	56	138	44	66	84	74	123	110
								平均気温	▲ 2.8	0.2	3.7	3.1	1.0	1.9	0.0	0.2	▲ 0.8	0.5	2.8	0.9
宮城 (仙台)	299	101	18.5	99	100	95.3	92.5	日照時間	65	153	142	191	43	105	58	89	92	51	122	119
								平均気温	▲ 2.5	1.0	4.8	3.8	0.6	1.5	0.8	1.6	▲ 0.4	▲ 0.1	2.0	1.1
秋田 (秋田)	309	98	18.4	98	95	88.7	89.8	日照時間	80	102	50	188	88	151	66	57	81	114	150	106
								平均気温	▲ 2.4	▲ 0.2	2.8	3.7	2.3	0.5	1.2	▲ 0.4	▲ 0.7	0.3	3.2	0.7
山形 (山形)	315	98	19.3	101	99	95.1	94.5	日照時間	78	114	112	198	65	114	68	62	90	95	181	107
								平均気温	▲ 2.9	0.3	4.6	3.5	0.7	1.5	0.6	1.1	▲ 0.6	0.8	2.9	0.7
福島 (福島)	297	99	18.9	101	100	95.0	94.7	日照時間	76	116	137	176	64	103	74	66	86	76	142	132
								平均気温	▲ 3.2	0.2	3.8	3.0	0.3	1.5	0.0	1.3	▲ 0.5	0.7	2.8	1.0
茨城 (水戸)	309	100	17.7	102	101	67.4	83.3	日照時間	75	105	219	156	70	112	110	104	66	85	105	162
								平均気温	▲ 1.1	0.4	5.0	3.0	0.8	2.0	1.3	1.5	▲ 0.5	0.3	1.7	1.2
栃木 (宇都宮)	316	101	17.2	97	97	93.3	95.8	日照時間	73	100	239	187	53	105	108	91	57	51	137	140
								平均気温	▲ 1.9	▲ 0.1	5.1	3.5	0.3	1.5	1.0	1.0	▲ 0.2	0.3	1.8	1.3
千葉 (千葉)	301	97	18.4	103	100	86.9	90.2	日照時間	93	86	256	127	56	153	107	88	61	73	101	124
								平均気温	▲ 1.0	▲ 0.4	4.0	2.0	0.4	2.4	1.0	1.3	▲ 0.3	0.0	1.6	1.2
新潟 (新潟)	295	98	18.9	102	99	74.8	78.7	日照時間	84	88	144	252	97	113	85	45	72	81	175	88
								平均気温	▲ 2.0	0.0	4.2	3.5	1.5	0.2	1.2	▲ 0.1	▲ 0.7	0.6	3.2	▲ 0.1
富山 (富山)	296	104	19.2	97	101	86.8	93.8	日照時間	98	104	209	174	86	109	102	57	61	80	139	94
								平均気温	▲ 1.1	0.8	6.1	2.7	1.0	0.2	1.7	0.4	▲ 0.7	0.7	3.1	▲ 0.3
石川 (金沢)	300	104	18.1	98	101	82.5	91.8	日照時間	122	116	211	162	93	121	100	66	83	85	128	100
								平均気温	▲ 1.2	0.6	5.8	2.9	0.9	0.7	1.4	0.5	▲ 0.3	0.6	3.3	0.0
福井 (福井)	293	100	18.0	99	99	87.6	89.7	日照時間	125	116	227	166	73	117	92	58	88	76	117	99
								平均気温	▲ 0.9	0.9	5.5	2.5	0.4	0.6	0.9	0.2	0.1	1.0	3.5	0.1
長野 (長野)	331	100	18.8	99	98	96.5	95.8	日照時間	100	96	187	163	76	110	114	51	80	77	165	98
								平均気温	▲ 1.3	▲ 0.7	4.9	3.2	0.7	0.3	1.0	▲ 0.2	0.2	0.7	3.9	0.0
三重 (津)	299	105	17.9	99	102	40.3	47.1	日照時間	128	83	201	114	74	135	95	75	65	65	130	104
								平均気温	▲ 0.2	▲ 0.7	3.3	1.9	▲ 0.1	0.5	0.7	0.1	0.1	0.8	2.4	0.5
滋賀 (彦根)	302	101	17.6	99	101	66.2	78.7	日照時間	131	82	193	123	70	119	111	61	75	73	111	101
								平均気温	▲ 0.3	0.6	4.4	1.8	0.2	0.8	1.3	0.3	0.6	1.0	2.9	0.4
鳥取 (鳥取)	279	102	18.9	99	100	60.1	67.4	日照時間	124	121	187	125	62	93	110	54	87	60	112	113
								平均気温	▲ 0.5	0.6	4.9	3.2	0.0	0.9	1.8	0.8	0.0	0.5	3.3	0.5
島根 (松江)	293	103	18.1	98	101	66.3	72.1	日照時間	111	131	165	123	78	78	110	73	96	60	64	100
								平均気温	▲ 0.7	0.8	4.9	3.2	0.1	0.3	2.0	0.8	▲ 0.2	0.7	2.5	0.0

資料：『作物統計』、『米の農産物検査結果』、気象庁データにより作成した。

注：1 都府県名の下段の（ ）書きはアメダス地点名である。

2 作況指数については、農家等が使用しているふりい目幅ベースである。

3 1等米比率は、農産局穀物課「米の農産物検査結果」における水稲うるち米の結果である。

4 日照時間における ■ は平年対比100%未満のものを、平均気温における ■ は平年差3℃以上のものを示している。

2 遅場地帯における気象の影響

① 7月中旬、8月前半からの大雨に伴う日照不足が全もみ数に与えた影響

7月中旬の日照不足による穂数の減少（主に九州各県）により、最終的な全もみ数の確保に影響した地域もみられたものの、田植え直後の6月後半以降はおおむね気温が高めに推移し、出穂期前の7月下旬から8月上旬がおおむね高温、多照で推移した地域が多く、1穂当たりもみ数が多めに確保されたため、総体的に全もみ数は確保された。

② 8月から続く高温傾向かつ日照不足が登熟に与えた影響

8月中旬から9月上旬までの日照不足により、粒の肥大、充実が抑制（岐阜、静岡、兵庫、岡山、鹿児島）され、登熟に影響した地域もみられたものの、気温自体は8月以降も高めに推移しており、9月中旬には日照も確保されていたことから、総体的に粒の肥大・充実は確保された。

	1㎡当たり 全もみ数		千もみ当たり 収 量		作況 指数	1等米比率(%)		日照時間（平年対比：％）及び 平均気温（平年差：℃）												
	(百粒)	平年比	(g)	平年比		令和 4年産 12月末現在	令和 3年産 確定値	6月			7月			8月			9月			
								上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
群馬 （前橋）	294	99	17.4	101	101	90.7	92.0	日照時間	77	96	213	142	49	131	105	74	63	38	112	119
								平均気温	▲ 1.8	▲ 0.4	5.5	3.5	▲ 0.3	1.8	0.8	1.0	0.0	▲ 0.1	1.8	1.4
埼玉 （熊谷）	286	97	17.8	104	101	66.3	78.6	日照時間	88	100	233	149	50	123	111	95	53	47	126	126
								平均気温	▲ 1.8	▲ 0.5	5.6	3.6	▲ 0.2	2.1	1.2	0.9	▲ 0.4	▲ 0.2	1.7	1.2
東京 （東京）	…	nc	…	nc	102	-	-	日照時間	87	95	258	132	58	154	110	92	55	74	104	149
								平均気温	▲ 1.1	▲ 0.4	4.9	2.7	0.0	2.1	1.2	1.0	▲ 0.2	0.3	1.7	1.1
神奈川 （横浜）	295	106	17.2	95	101	43.4	34.2	日照時間	95	76	236	118	58	147	105	89	56	90	106	146
								平均気温	▲ 0.7	▲ 0.4	4.2	2.2	0.1	2.1	1.1	0.7	0.0	0.2	1.6	1.0
山梨 （甲府）	292	97	18.4	101	97	82.2	85.1	日照時間	114	75	188	132	57	119	96	60	78	77	141	110
								平均気温	▲ 0.3	▲ 0.7	3.8	1.7	▲ 0.2	1.1	1.4	▲ 0.8	0.7	0.6	2.1	1.6
岐阜 （岐阜）	274	103	18.2	98	100	53.7	71.3	日照時間	147	68	169	122	77	134	85	73	62	83	113	101
								平均気温	0.1	▲ 0.5	4.0	1.5	▲ 0.5	0.8	0.6	▲ 0.5	0.0	0.8	3.0	0.9
静岡 （静岡）	293	102	18.0	97	98	81.3	85.1	日照時間	110	60	175	93	76	165	97	89	72	98	116	94
								平均気温	▲ 0.2	▲ 0.5	2.9	0.9	0.0	1.1	1.1	0.3	0.4	0.6	2.3	1.2
愛知 （名古屋）	289	101	17.9	99	100	57.2	62.3	日照時間	147	79	182	114	75	149	92	72	66	96	111	101
								平均気温	0.2	▲ 0.4	4.1	1.4	▲ 0.4	0.8	0.9	▲ 0.1	0.2	0.9	2.8	1.0
京都 （京都）	281	100	18.6	101	101	66.5	72.8	日照時間	135	78	210	130	58	120	114	64	64	72	124	118
								平均気温	▲ 0.5	0.1	3.9	2.0	▲ 0.2	0.9	1.0	0.1	0.3	0.7	3.1	0.6
大阪 （大阪）	293	101	17.4	101	102	49.8	54.5	日照時間	140	79	208	122	60	121	126	86	77	83	129	122
								平均気温	▲ 0.5	▲ 0.3	3.0	1.8	▲ 0.3	0.5	0.9	0.5	0.1	0.2	2.7	0.4
兵庫 （神戸）	278	104	18.8	98	102	43.8	66.5	日照時間	130	66	181	128	70	125	113	82	78	90	130	110
								平均気温	▲ 0.5	▲ 0.2	2.2	1.9	▲ 0.1	0.8	0.7	0.4	0.5	0.7	2.9	0.4
奈良 （奈良）	298	101	17.8	101	102	92.8	94.0	日照時間	135	79	221	126	52	136	120	65	85	74	137	121
								平均気温	0.0	0.5	4.2	2.3	0.3	1.2	1.3	0.9	0.9	1.1	3.7	1.0
和歌山 （和歌山）	287	101	18.3	103	105	26.1	46.7	日照時間	138	71	201	121	68	118	122	78	72	95	102	114
								平均気温	▲ 0.4	▲ 0.3	2.9	1.6	▲ 0.2	0.4	1.3	0.9	0.3	1.0	2.5	0.4
岡山 （岡山）	310	108	17.4	93	99	54.8	76.5	日照時間	137	71	180	116	87	115	126	66	99	57	125	100
								平均気温	▲ 0.3	0.2	3.8	2.4	▲ 0.1	0.2	1.6	0.3	0.5	0.8	3.3	0.5
広島 （広島）	286	101	19.0	99	101	85.6	86.8	日照時間	133	82	153	119	72	84	105	64	104	68	94	77
								平均気温	▲ 0.3	0.3	3.0	2.5	▲ 0.1	0.4	1.1	0.4	0.7	0.4	3.1	0.5

	1㎡当たり 全もみ数		千もみ当たり 収 量		作況 指数	1等米比率(%)		日照時間（平年対比：％）及び 平均気温（平年差：℃）												
	(百粒)	平年比	(g)	平年比		令和 4年産 12月末現在	令和 3年産 確定値	6月			7月			8月			9月			
								上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
山口 (山口)	296	105	18.4	101	105	74.5	82.6	日照時間	131	86	155	129	82	83	109	56	122	68	115	95
								平均気温	▲ 0.1	0.6	2.9	2.7	0.4	0.4	1.6	0.9	0.9	0.4	3.0	0.5
徳島 (徳島)	296	103	16.7	99	102	45.8	44.1	日照時間	132	76	212	128	82	126	120	86	66	72	110	97
								平均気温	▲ 0.3	▲ 0.2	2.6	2.1	0.2	0.8	1.2	0.7	0.3	0.6	2.5	0.1
香川 (高松)	289	101	18.2	102	103	14.1	27.3	日照時間	122	72	195	114	80	112	118	68	94	57	102	95
								平均気温	▲ 0.3	▲ 0.4	3.5	2.3	0.4	0.7	1.7	1.3	0.6	0.9	3.0	0.5
愛媛 (松山)	300	104	17.8	101	104	38.1	48.0	日照時間	133	79	213	112	83	91	113	70	105	67	72	81
								平均気温	▲ 0.2	0.2	3.7	2.0	0.0	0.2	1.3	1.3	0.5	1.1	2.8	0.8
高知 (高知)	267	103	17.6	97	100	15.1	18.2	日照時間	138	45	157	98	72	108	127	90	94	84	100	118
								平均気温	0.0	▲ 0.5	2.3	1.1	▲ 0.2	0.5	1.4	1.1	1.3	1.4	2.2	1.0
福岡 (福岡)	288	98	17.4	101	100	17.5	34.3	日照時間	139	88	177	157	74	109	113	72	117	86	103	99
								平均気温	0.0	0.6	4.1	3.0	0.7	0.8	2.1	1.4	0.6	0.1	2.8	0.1
佐賀 (佐賀)	302	98	17.5	101	98	45.3	69.8	日照時間	135	97	206	151	59	99	124	63	117	64	113	90
								平均気温	0.2	0.2	3.0	3.1	0.5	0.8	1.3	0.1	0.7	0.4	3.2	0.6
長崎 (長崎)	276	96	17.4	101	95	16.4	56.2	日照時間	135	90	195	157	52	115	109	63	128	59	110	84
								平均気温	0.2	0.0	2.7	2.0	0.5	0.3	0.6	0.3	0.5	0.0	2.7	0.1
熊本 (熊本)	293	98	17.8	102	96	30.8	32.8	日照時間	140	87	206	147	47	96	130	67	123	78	101	93
								平均気温	0.1	▲ 0.3	2.7	2.3	0.2	0.4	1.0	0.1	0.7	0.8	2.5	0.4
大分 (大分)	298	101	17.1	99	99	46.5	65.8	日照時間	136	75	224	113	55	82	123	88	128	73	67	84
								平均気温	0.3	▲ 0.1	3.2	1.7	0.3	0.3	1.4	1.4	1.1	0.5	2.0	0.5
宮崎 (宮崎)	285	99	17.7	101	98	36.4	58.9	日照時間	144	50	218	105	55	83	144	109	114	107	62	120
								平均気温	0.2	▲ 0.1	3.1	0.5	0.3	0.2	1.5	2.2	0.9	0.6	2.0	1.2
鹿児島 (鹿児島)	288	103	17.0	96	98	26.9	49.6	日照時間	138	42	226	132	65	100	127	85	112	91	87	137
								平均気温	0.0	▲ 0.7	2.3	0.9	1.0	0.3	1.0	0.9	0.9	0.9	1.6	0.7
沖縄 (那覇)	...	nc	...	nc	97	44.2	56.6	日照時間	30	74	116	100	124	94	138	107	109	56	79	136
								平均気温	▲ 0.7	▲ 0.3	0.5	▲ 0.4	0.9	0.4	0.3	1.0	1.4	▲ 0.2	0.5	0.8

資料：『作物統計』、『米の農産物検査結果』、気象庁データにより作成した。

注：1 都府県名の下段の（ ）書きはアメダス地点名である。

2 作況指数については、農家等が使用しているふるい目幅ベースである。

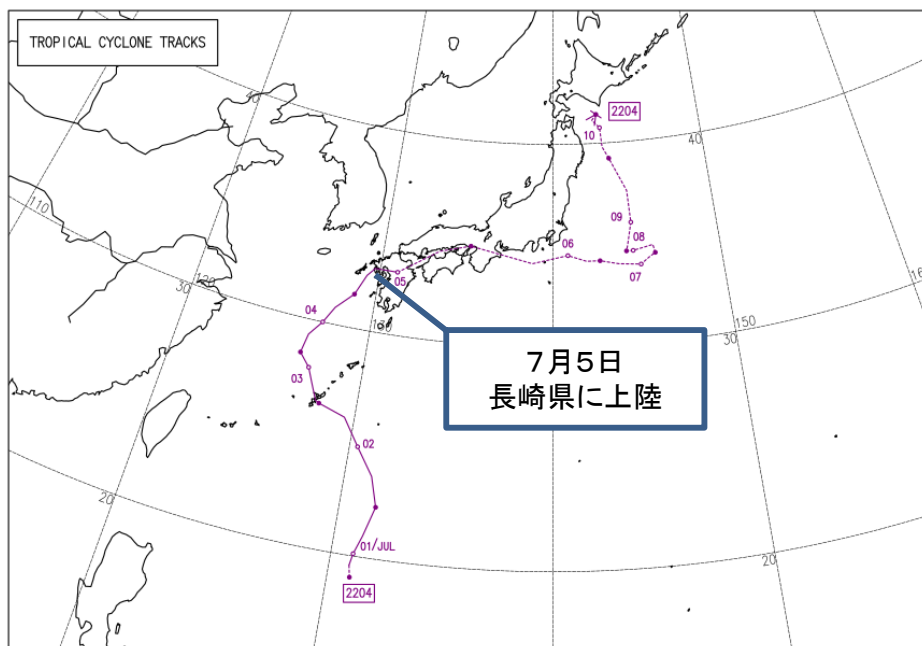
3 1等米比率は、農産局穀物課「米の農産物検査結果」における水稻うるち米の結果である。

4 日照時間における ■ は平年対比100%未満のものを示している。

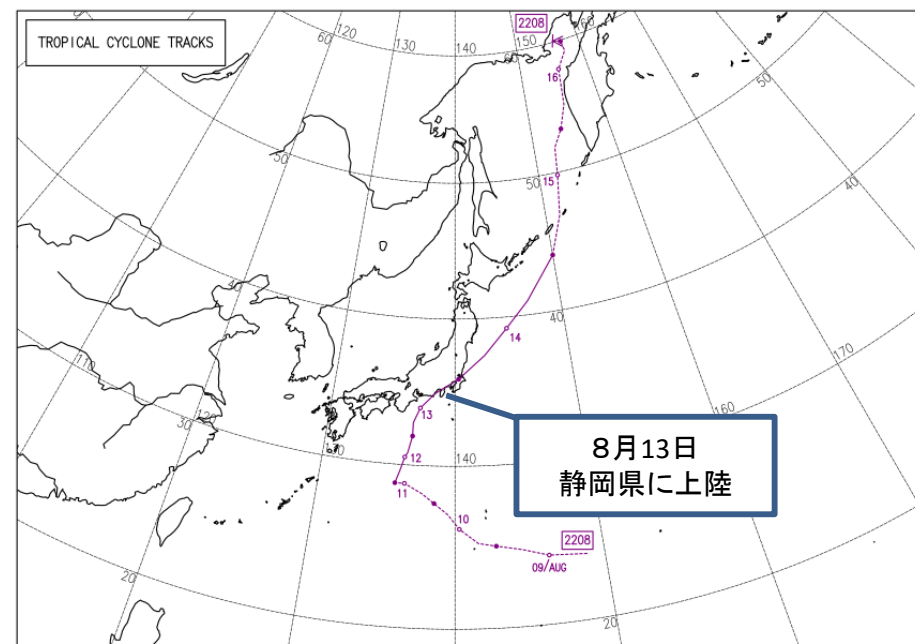
3 台風等による作柄への影響

7月上旬の台風第4号、7月中旬及び8月上旬からの大雨、8月中旬の台風第8号、9月上旬の台風第11号、9月中旬の台風第14号及び9月下旬の台風第15号の影響によって、本州の広い範囲で倒伏、浸冠水等の被害が発生したほ場がみられたところであり、長時間冠水したほ場では品質低下や登熟等への影響、また出穂開花期を迎えていたほ場では、風雨によるもみ擦れや台風通過後の高温による登熟への影響がみられた。

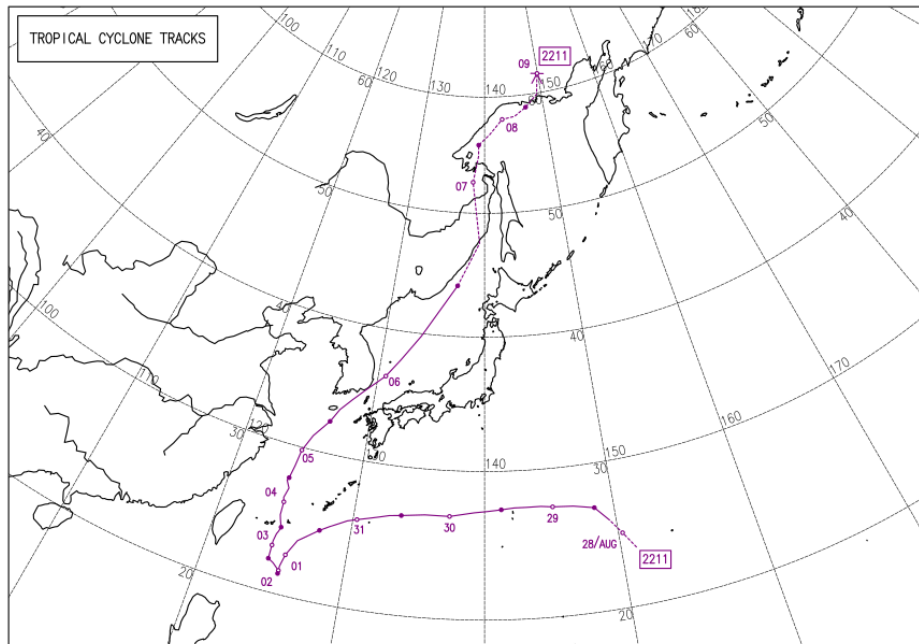
台風第4号経路図



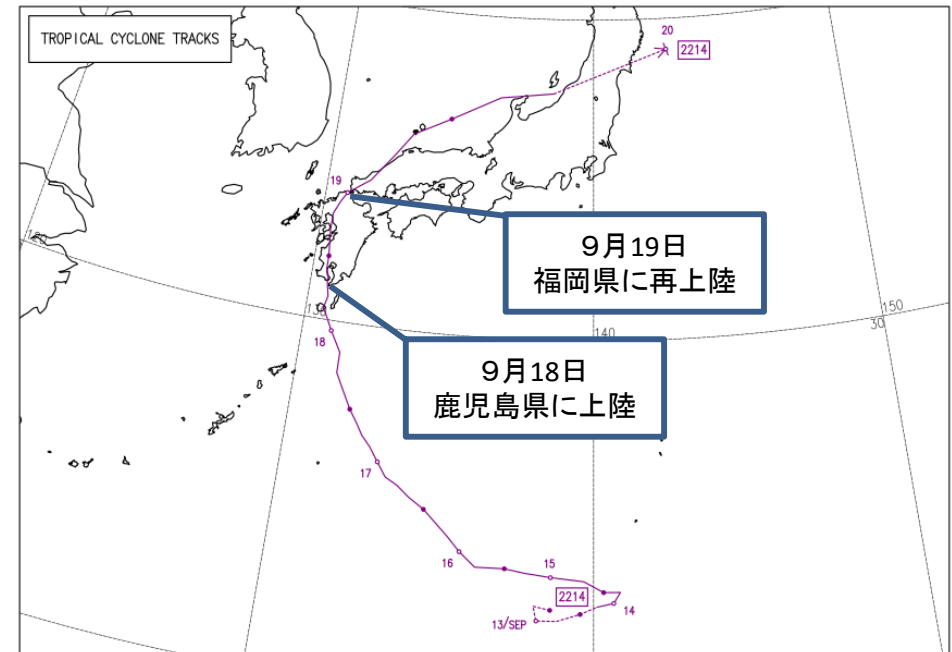
台風第8号経路図



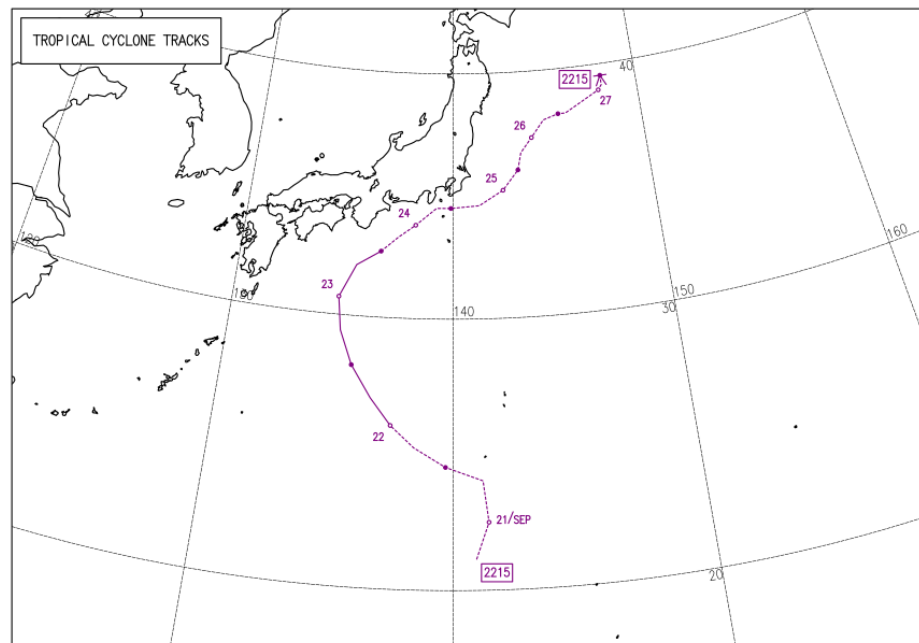
台風第11号経路図



台風第14号経路図



台風第15号経路図



4 病虫害の発生による作柄への影響

① いもち病（穂いもち）

本年は、8月以降の多雨、日照不足により、いもち病が発生しやすい気象条件が続いたため、東海の一部で「多い」、北海道、甲信、近畿及び中国の一部地域で「やや多い」と予想されていたほか、葉いもちが広域に発生している複数の県からは注意報が発表され、その影響が懸念されていたものの、早期の薬剤散布の指導が徹底された結果、長野県など一部地域では穂いもちによる減収が見られたものの、全国的には大きな被害とはならなかった。

② トビイロウンカ

令和2年産において、東海以西に甚大な被害をもたらしたトビイロウンカは、本年も東海及び四国の一部地域で「多い」と予想され、その影響が懸念されたものの、令和3年産から長期間薬効を維持できる農薬の育苗箱への施用が普及、推進されたほか、早期防除が徹底されたことから大きな被害は発生しなかった。

なお、令和2年産は8月から9月が高温、少雨で推移し、トビイロウンカの増殖には好適な気象条件であったこと等、その当時と発生状況が違うことも一因と考えられる。

③ 斑点米カメムシ類

東北、南関東、北陸、東海、中国、四国及び九州の一部の地域で「多い」と予想され、着色粒の発生など品質低下が懸念されていたものの、その後の防除の徹底により大きな被害の発生とはならず、全国的にみると平年並みの被害となった。

病虫害の被害量

都道府県	令和4年産 作況指数	いもち病（t）			ウンカ（t）			カメムシ（t）		
		令和4年産	令和3年産	令和2年産	令和4年産	令和3年産	令和2年産	令和4年産	令和3年産	令和2年産
北海道	106	83	54	74	36	51	52	176	294	257
青森	99	3,000	200	1,370	40	20	32	300	150	1,220
岩手	99	2,250	1,890	5,470	4	3	3	97	108	650
宮城	100	1,570	1,620	2,450	2	3	2	265	170	600
秋田	95	820	868	8,710	15	6	3	130	128	340
山形	99	5,700	4,400	5,190	63	26	20	790	566	436
福島	100	3,370	4,180	4,370	25	26	26	396	426	570
茨城	101	3,970	3,090	2,850	80	220	230	620	1,440	1,720
栃木	97	3,400	4,100	5,000	220	220	470	270	240	880
群馬	101	785	1,100	788	245	280	322	121	145	119
埼玉	101	1,470	1,340	1,570	409	380	211	154	187	181
千葉	100	2,200	2,200	2,550	30	30	30	340	410	450
東京	102	0	1	2	0	0	1	1	0	0
神奈川	101	12	45	6	5	40	70	5	1	1
新潟	99	1,980	2,170	1,670	322	568	385	901	825	610
富山	101	160	143	43	-	1	2	262	360	75
石川	101	20	370	46	1	1	1	10	10	15
福井	99	140	1,420	670	22	22	26	120	170	210
山梨	97	480	520	500	15	15	25	50	55	42
長野	98	2,480	4,490	2,970	80	90	100	320	370	500
岐阜	100	1,740	1,930	1,900	79	172	692	301	770	921
静岡	98	540	1,220	689	160	150	4,100	384	428	428
愛知	100	1,100	1,140	1,080	214	76	4,140	612	325	353
三重	102	679	1,930	1,200	51	52	142	256	472	903
滋賀	101	2,030	3,320	1,850	138	179	977	259	134	214
京都	101	160	220	43	10	20	354	160	150	138
大阪	102	400	430	300	20	20	1,400	30	20	32
兵庫	102	790	2,880	650	63	50	3,770	262	250	1,110
奈良	102	740	1,260	1,250	30	50	3,050	80	90	80
和歌山	105	102	458	295	72	122	1,750	60	55	78

病虫害の被害量（続き）

都道府県	令和4年産 作況指数	いもち病（t）			ウンカ（t）			カメムシ（t）		
		令和4年産	令和3年産	令和2年産	令和4年産	令和3年産	令和2年産	令和4年産	令和3年産	令和2年産
鳥 取	100	479	704	502	24	30	225	41	35	75
島 根	101	293	325	470	61	50	500	108	85	100
岡 山	99	1,600	2,650	2,590	312	400	3,720	822	460	521
広 島	101	732	3,560	971	85	44	3,070	294	67	587
山 口	105	410	1,710	680	22	67	17,200	265	752	261
徳 島	102	1,130	1,300	312	140	190	91	280	180	177
香 川	103	590	780	840	120	130	470	90	130	150
愛 媛	104	585	890	735	132	132	2,340	195	131	200
高 知	100	950	1,200	1,190	84	84	970	245	177	160
福 岡	100	1,430	2,570	1,660	203	132	2,890	1,410	532	253
佐 賀	98	812	1,980	860	407	108	1,520	21	20	46
長 崎	95	360	183	348	91	98	1,540	80	96	102
熊 本	96	3,360	6,220	2,600	789	649	4,980	116	114	62
大 分	99	1,600	2,830	3,060	57	225	4,520	367	90	102
宮 崎	98	3,350	3,240	2,710	521	112	1,630	410	142	331
鹿 児 島	98	3,000	3,450	3,070	230	28	2,590	495	615	778
沖 縄	97	7	9	12	-	1	0	8	-	7

データ：「作物統計」

注：作況指数については、農家等が使用しているふり目幅ベースである。

○病虫害発生予報第6号（令和4年8月10日発表）抜粋

- ・いもち病：北東北、甲信、近畿、中国及び四国の一部の地域で多くなると予想されています。
- ・斑点米カメムシ類：北海道、東北、北陸、東海、近畿、中国及び四国の一部の地域で多くなると予想されています。

○病虫害発生予報第7号（令和4年9月7日発表）抜粋

- ・いもち病：東海の一部の地域で多くなると予想されています。
- ・トビイロウンカ：東海及び四国の一部の地域で多くなると予想されており、愛知県から注意報が発表されています。
- ・斑点米カメムシ類：東北、南関東、北陸、東海、中国、四国及び九州の一部の地域で多くなると予想されています。